

第17回 運営推進会議議事録

令和6年9月10日

デイサービスセンターみのり

- 1、運営推進会議開催について
 1. 管理者の挨拶

- 2、運営推進会議構成員

- 3、利用登録状況

- 4、令和6年度介護報酬改定について

- 5、レクリエーション実施状況と予定

- 6、研修・会議の実施報告等
 - (事故・ヒヤリハット苦情報告について)
 - (満足度アンケート結果)

- 7、評価及びご意見について

- 8、次回のご案内

- 9、閉会の挨拶

1) 第17デイサービスセンターみのり運営推進会議の開催について

日時：令和6年9月10日 13:30～14:00

場所：デイサービスセンターみのり

1. 管理者からの挨拶

2) 【運営推進会議構成員出席者】

1. 大宅学区民生児童委員協議会：1名

2. 老人福祉員：1名

3. 利用者代表：欠席

4. 大宅地域包括支援センター：1名

【デイサービスセンターみのり関係出席者】

1. 管理者：1名

2. 生活相談員：1名

3) 利用登録者概要

令和6年9月1日現在

登録者数	22名（現在88%の登録があり残り6枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（7名）要介護2（6名）要介護3（7名） 要介護4（0名）要介護5（0名）
	要支援Ⅰ（1名） 要支援Ⅱ（1名）
ご利用登録状況	月（9名）火（8名）水（9名）木（9名）金（9名）

令和6年3月1日（前回6ヶ月前の状況）

登録者数	21名（現在82%の登録があり残り9枠の空きがあります。）
介護度別登録者数	要介護1（3名）要介護2（7名）要介護3（5名） 要介護4（2名）要介護5（2名）
	要支援Ⅰ（2名） 要支援Ⅱ（0名）
ご利用登録状況	月（8名）火（8名）水（8名）木（8名）金（9名）

1. 数字だけ見れば、登録者数及び登録状況共に大きな変化はありませんでした。
 2. 目立ったのは、要介護4と5の方が減っていることですが、実際の業務内容としては、職員の業務負担は増えている。（介助浴や排泄介助など）
 3. 要介護度に関しては、認定結果と実際の介護業務内容と比例しないこともある。
 4. 基本的には、ADLや認知度が低下されても、利用されるサービスが増えないと介護度は、上げてもらえないケースが多い。
 5. 職員の業務負担が増えれば、人員や労働時間も増えるため経費を圧迫している。
- 4) 令和6年度介護報酬改定について

1. 令和6年4月より3年ごとの介護報酬改定がありました。
2. 令和6年（2024年）の介護報酬改定については、全体で1.59%の引き上げが行われました。この引き上げ分のうち、0.98%は介護職員の処遇改善に、0.61%は介護職員以外の処遇改善に充てられます。また、介護職員の処遇改善加算が一本化されるなどの変更があり、加算率の引き上げも行われました。

さらに、介護保険法改正に伴い、高所得者の保険料引き上げや自己負担2割の対象拡大（今回は見送り）、介護老人保健施設の多床室料の自己負担化（2025年度中に予定）などが議論され、これらが確定した場合、介護サービス利用者に対する影響が懸念されています。

全体として、今回の改定は介護職員の待遇改善やサービス提供の効率化、制度の安定性・持続可能性の確保に重点を置いた内容となっています。

- ※ 4月4日に発表された今年の春闘では、プラス5.25%でしたが。厚生労働省によると、介護職の新年度の賃上げ率は2.5%で他業界に遠く及ばない。今回の介護報酬改定が1.59%の引き上げにとどまったことで事業所の負担は、さらに厳しくなっている。

3. 当事業所に関する変更点

1) 新介護職員等処遇改善加算

- ・旧加算が一本化され同じ条件では、8.0%→9.0%に引き上げられました。

2) 介護予防の運動機能向上加算が廃止され基本報酬に包括化されました。

- ・運動機能向上加算（1月に225単位）が無くなり基本報酬が少し増えましたが、合計すると減額になっています。
- ・包括化された理由には、事務負担の効率化やサービス向上・利用者の利便性・健康状態の改善など様々な要因があるといわれていますが、介護保険の財政負担軽減が目的のようです。

- ※ 新加算を取れば収入は増えるが、取得するためには、人員や手間（業務）を増やす必要があるため、損失の方が多くなり新加算を取ることが出来ない。

5) 誕生日会・行事・レクリエーション

【誕生日会実施状況】

（3月0名）（4月3名）（5月0名）（6月3名）（7月1名）（8月4名）

- ・継続して、誕生日ケーキを皆さんと一緒に食べて頂きました。
- ・記念撮影を行いお祝いのお言葉を書いた色紙に貼ってお渡しいたしました。
- ・皆さんと一緒に歌を歌ってお祝い致しました。
- ・他のご利用者からのお祝いのお言葉を頂かれました。
- ・お誕生日会は、いつも皆さん楽しみにされておられます。
- ・皆さんケーキが大好きなご様子で、全員完食されておられました。

【レクリエーション実施状況と予定】

- ◆ 週替わりで様々なレクリエーションを実施いたしました。

4月 風船バレー/パタパタボンボン/カレンダー作り/カップインゴルフ/ウナギ釣り

5月 カラオケ/ペットボトルボーリング/ピアボン/TVボーリング

- 6月 魚釣りゲーム/すごろく（東海道）/カレンダー作り/言葉ビンゴ
7月 ボール落としゲーム/テーブルテニス/輪投げ/カラオケ/カーリング
8月 重さ当てゲーム/カレンダー作り/【夏祭り】 or カラオケ/TV ボーリング
9月 とんとん相撲/カジノ風ゲーム/【敬老のお祝い】 or 回想ゲーム/写真たて作り/
テーブルテニス

※ 【 】は、行事や外出レクリエーション

- ◆ 夏祭り：射的/ヨーヨーつり/ビンゴ大会（景品付）/たこ焼き/かき氷
- ◆ 敬老お祝い：記念写真/写真たて作り/特別食（お寿司）

6) 研修・会議の実施報告

【研修報告】

＜3月 感染症対策委員会研修＞

- ① 感染症予防について
- ② 食中毒発生事例

＜4月 非常災害時対応研修＞

- ① 介護現場での非常災害時の手順と心得
 - 1) 災害時の優先順位
 - 2) 避難が必要な時にすること
 - 3) 発見→呼びかけ→通報
 - 4) 誘導→点呼→消火→救護

＜4月 自然災害発生時の机上訓練＞

- 1) 自然災害についての研修（BCPの必要性について）
- 2) 机上訓練：想定問題の実施とディスカッション

◆ BCP 机上訓練問題の実施

【机上訓練問題】

大型台風が直撃し、飛んできた板や物が窓ガラスを割り室内にはガラスの破片が散らばり、怪我人が数名いますが、風が強くて病院に行くことも家帰ることも出来ません。また、割れた窓から雨が吹き込んでいます。

この影響で、近くの電柱に雷が落ち停電で施設内の照明が消え電気が使えません。休の職員や利用者の安全が懸念されます。

本日出勤している職員は、管理者と相談員と4名の介護スタッフです。

貴方は、どのような役割で行動を行い、自分の判断で優先順位や出来ることを考えてください。

- ・机上訓練では、災害発生時の対応を各自で考える。
- ・前回の反省から実際の現場環境に沿った訓練内容にした。
- ・課題に沿って各自が対応を考えて書き出し、問題終了後に全員で解答例と見合わせを行う。
- ・最後に、管理者から意見と評価を行った。

※ 別紙「BCP 計画書・机上訓練問題・結果報告書」あり

<5月 災害避難訓練実施>

- ・ 想定災害：大規模な台風発生後に火災発生
- ・ 訓練内容：①災害避難模擬訓練の説明及び避難場所の説明
 - ②避難訓練
 - ③通報訓練
 - ④初期消火
- ◆ 管理者より、訓練の内容と注意事項の説明を行い、介助歩行や車いすでの避難訓練を行い、模擬的な通報訓練と初期消火を実施
- ◆ 転倒やケガなどに注意して実施
- ※ 別紙、結果計画書・報告書有り

<5月 BCP 感染症研修>

- ① 感染症とは
- ② 感染症発生時における初動と対応手順

<5月 感染症発生時の机上訓練>

- 1) BCP（感染症）についての研修（初動と対応手順等）
- 2) 机上訓練：想定問題の実施とディスカッション

BCP（感染症）の机上訓練について

1. BCP（感染症）机上訓練問題の実施
 - ・ 机上訓練では、感染症発生時の対応を各自で考える
 - ・ 訓練問題は、前回の反省から実際の現場環境に沿った内容になった。
 - ・ 課題に沿って各自が対応を考えて書き出す。
 - ・ 最後に、全員でディスカッションと管理者が意見及び評価を行う

別紙「BCP 計画書・机上訓練問題（感染症）・結果報告書」あり

【机上訓練問題】

問1. 感染者発生

勤務中だった職員Aさんが、体調不良のため早退して病院受診されました。次の日に、新型インフルエンザの陽性だったと連絡が来ました。何をする必要がありますか？

- ・ 連絡を受けた人はどうしたらよいですか？
- ・ 施設の対応は、何をしたらよいですか？

問2. 感染防護具

施設のマスク、手袋などの衛生備品が残り少ないとの報告がありました。

（そうならないための対応策を考えてください。）

問3. 施設での検体採取

・ 施設内で感染者が発生し、クラスター発生も懸念されるため、施設側ではどのような準備や対応が必要でしょうか？

問4. 家族からの問い合わせ

- ・ 家族への説明時に多くの質問があり、その場で回答できない場合どうしますか？
- （自分が担当者として答えてください）

問5. 介護職員の体制

- ・ 介護職員の内、2人が新型インフルエン陽性となりました。あなたが出来ることや職員

体制や今後のサービス利用についてどのようにしたらいいと思いますか？

問6. 濃厚接触者となった利用者

・職員のPさんが陽性となり、利用者2名（Kさん、Fさん）が濃厚接触者とわかりました。今の時点では症状はないようです。この濃厚接触者の2名にはどのような対応や説明をしますか

- ・食事介助ではどのようなことに気を付けますか？
- ・排泄介助ではどのようなことに気を付けますか？
- ・入浴介助はどうしますか？
- ・機能訓練はどうしますか？
 - ・制限時間30分で各自の考えで回答を行った。
 - ・出来るだけ現場環境に沿った机上訓練内容にした。
 - ・回答終了後に全員でディスカッションを行った。
 - ・最後に、管理者から意見と評価を行った。

<5月 認知症研修>

1) 認知症ケアの基本

1. BPSD：認知症の「行動心理学的症状」や「周辺症状」
2. 認知症の症状分類
3. BPSDの初期対応

<6月 リスクマネジメント委員会研修>

- 1) 介護現場に多い事故
- 2) ヒヤリハット事例検討
- 3) マニュアル検討

<7月 感染症対策委員会研修>

- 1) コロナウイルス対応の今
- 2) 感染症別の症状
- 3) マニュアル検討

<9月 虐待防止委員会研修>

- 1) 権利擁護と虐待
- 2) 認知症と身体拘束について
- 3) 権利擁護マニュアル検討会議

【ヒヤリハット・会議報告】

- ◆ ヒヤリハット・事故・苦情報告検討会議については継続して毎月実施
 - 1. 再発防止や事故を起こさないために、ヒヤリハット等の報告を行い、毎月行われる定例会議で共有と検討を行っています。
 - 2. ヒヤリハット・事故及び苦情の件数は減少傾向です。

〈発生件数〉

3月：ヒヤリハット0件	事故0件	苦情0件
4月：ヒヤリハット2件	事故0件	苦情0件
5月：ヒヤリハット0件	事故0件	苦情0件
6月：ヒヤリハット1件	事故0件	苦情0件
7月：ヒヤリハット1件	事故0件	苦情0件
8月：ヒヤリハット0件	事故0件	苦情0件

<毎月の定例会議の実施>

- ・月ごとのサービスやレクリエーション等について
- ・誕生日会や行事の予定
- ・ヒヤリハット・事故報・苦情の報告と検討
- ・ケアの好事例（モチベーションアップ）
- ・その他報告

※ 毎月行うことで、早期に情報の共有や迅速な対応が出来ている。

<6月 マニュアル検討会議>

1. 介護予防マニュアルの参照資料の改定について
2. 介護予防マニュアルの内容の見直し

<7月 個別サービス検討会議>

1. トラブルにならないための席決め（楽しく過ごして頂くためには重要）
2. 対応の注意点（ご利用者全員の特徴や要望を個別に検討した）

<9月 業務改善会議>

1. 現在の業務内容の確認と検討
2. 実施している業務内容での問題点

<9月 アンケート集計結果>

実施人数：男性2名 女性17 計19名（入院等の欠席者等を除く）

〔調査内容〕

	満足	普通	不満足	満足度
(%)				
1. ご利用内容	19名			100%
2. 食事内容	19名			100%
3. 送迎	19名			100%
4. 入浴	17名(3名入浴なし)			100%
5. 機能訓練	19名			100%
6. レクリエーション	19名			100%
7. 喫茶	18名(1名喫茶なし)			100%
8. 職員対応	19名			100%

◆喫茶と入浴に関しては、提供なしの方を除いて計算しています。

<評価・意見>

※ いつもご協力ありがとうございます。

上記の運営推進会議資料をご覧いただき、ご評価及びご感想よろしくお願いたします。

- 包 括：1. 研修が沢山あるので大変だと思います
- 管理者：1. 毎年のように義務化される研修が多くて、事業所がやりたい必要な研修をやる時間がないのも事実です
- 包 括：2. 研修は、毎年同じ内容を何度も繰り返しているように感じます。何かが起こらないと研修内容は変わらないと思っています
- 管理者：2. 毎回やっていると研修内容が重複することが多くなります
- 包 括：3. 研修を業務の間にやるのは大変だと思います。どうやっているのですか
- 管理者：3. 研修は、毎月サービス提供時間外に基本、全職員が出勤して行います
- 包 括：4. ご利用者は、増えていますか
- 管理者：4. 例年に比べて今年は、2～3 倍のペースで問い合わせが増えています
空きも後少しになっています
- 包 括：5. コロナが落ち着き ADL が低下しているため、外に出たがっている利用者が多いように思います
- 管理者：5. 問い合わせが多いのは、サ高住の利用者様が増えています。当事業所の特徴が、機能訓練に力を入れているので、問い合わせが増えているのかもしれない
- 包 括：6. コロナ後、最近少しずつボランティアを受け入れている
- 管理者：6. コロナで受け入れが出来なかったので、当事業所もボランティアを検討しています
- 老人福祉員：1. いろいろやることが多くて大変だと思います
- 民生員：1. 細かい規定が多すぎて大変だと思いました。管理者のご苦勞が伺えます
- 民生員：2. 甲の辻で町内会長をやっているので協力出来る事があれば行って下さい
- 管理者：2. ボランティアなどの地域住民の参加があれば嬉しいです
- 民生員：2. ボランティアを呼びたかったら回覧します
- 民生員：3. いろいろなアイデアが湧いてくるので協力できればと思います。
- 民生員：4. 地蔵お盆などの参加してもらってもいいです
- 民生員：5. 自分自身も近所の子供たちのために頑張っています

※ 次回の第18回運営推進会議は、令和7年3月頃を予定しております。
今後ご協力宜しくお願い致します。

◆ 管理者より閉会の挨拶